

事業報告書
(自 令和 4 年 3 月 1 日 至 令和 5 年 2 月 28 日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人社団 誠淳会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人

☐ 出資額限度法人 ☒ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の ☐ を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 愛知県豊橋市嵩山町字松田 5 5 番地

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成 9 年 3 月 3 日

(4) 設立登記年月日 平成 9 年 3 月 12 日 第 1 期決算報告

(5) 役員及び評議員

| | 氏 名 | 備 考 |
|-------|-----|-----|
| 理 事 長 | | |
| 理 事 | | |
| 同 | | |
| 同 | | |
| 同 | | |
| 同 | | |
| 同 | | |
| 監 事 | | |
| 同 | | |
| 評 議 員 | | |
| 同 | | |
| 同 | | |

注) 1. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 42 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第 47 条第 1 項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 49 条の 4 参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

| 種 類 | 施設の名称 | 開 設 場 所 | 許可病床数 |
|--------------|---------------|-----------------------------|----------------------|
| 介護老人 保健施設 | 豊橋ケアセンター | 愛知県豊橋市嵩山町字松田 55 番 地 | 入所定員 100名 通所定員 0名 |
| 介護老人 保健施設 | 豊根ケアセンター | 愛知県北設楽郡豊根村大字上黒 川字長野 11-5 | 入所定員 63名 通所定員 0名 |
| 介護老人 保健施設 | 鳳来ケアセンター | 愛知県新城市下吉田字下田 18-3 | 入所定員 100名 通所定員 0名 |
| 介護老人 保健施設 | 伊良湖ケアセンタ ー | 愛知県田原市石神町森下 11-1 | 入所定員 100名 通所定員 0名 |

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

| 種類又は事業名 | 実 施 場 所 | 備 考 |
|--------------------------------|--------------------------------|-----------|
| 認知症対応型共同生活介護 グループホーム青葉の家 | 愛知県豊橋市嵩山町字松田 55 番 地 | 3ユニット 27名 |
| 認知症対応型共同生活介護 グループホーム鳳来の家 | 愛知県新城市下吉田字下田 40 番 | 2ユニット 18名 |
| 認知症対応型共同生活介護 グループホーム川崎幸の家 | 神奈川県川崎市幸区鹿島田 3 丁目 12 番 46 号 | 2ユニット 18名 |
| 認知症対応型共同生活介護 グループホーム東京西巣鴨の家 | 東京都豊島区西巣鴨 4 丁目 28 番 の 3 号 | 2ユニット 18名 |
| 認知症対応型共同生活介護 グループホーム新城作手の家 | 愛知県新城市作手田原字道上 17 の 1 | 2ユニット 18名 |
| 認知症対応型共同生活介護 グループホーム赤羽根の家 | 愛知県田原市赤羽根町東山 52 番 地 | 2ユニット 18名 |

01114

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に
【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務 (社会医療法人又は医療法第 42 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務)

| 種 類 | 実 施 場 所 | 備 考 |
|-----|---------|-----|
| | | |
| | | |

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

| | |
|------------------|------------------------------|
| 令和 4 年 4 月 3 0 日 | 令和 3 年度決算の決定 |
| 令和 4 年 4 月 3 0 日 | 令和 4 年度の事業計画及び収支予算の決定 |
| 令和 4 年 4 月 3 0 日 | 令和 4 年度の借入金額の最高限度額の決定 |
| 令和 5 年 2 月 2 8 日 | 令和 4 年度の事業計画及び収支予算との比較、実績の報告 |
| 令和 5 年 2 月 2 8 日 | 令和 5 年度の事業計画及び収支予算の原案の作成、提案 |

注) (5)、(6) については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7) 以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

- (5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

| |
|--|
| |
|--|

- (6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

| |
|--|
| |
|--|

- (7) 当該会計年度内に開設 (許可を含む) した主要な施設

| |
|--|
| |
|--|

01114

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

| |
|--|
| |
|--|

(9) その他

| |
|--|
| |
|--|

[様式3-1]

法人名 医療法人社団 誠淳会

所在地 愛知県豊橋市嵩山町字松田55番地

※医療法人整理番号 011119

(※ 上記は記載する必要なし)

貸 借 対 照 表

(令和 5年 2月28日現在)

(単位: 千円)

| 資 産 の 部 | | 負 債 の 部 | |
|---------------|-----------|---------------------|-----------|
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| I 流 動 資 産 | 1,546,767 | I 流 動 負 債 | 191,501 |
| 現金及び預金 | 1,231,254 | 支払手形 | |
| 事業未収金 | 295,822 | 買掛金 | |
| 有価証券 | | 短期借入金 | |
| たな卸資産 | 3,662 | 未払金 | 132,374 |
| 前渡金 | | 未払費用 | |
| 前払費用 | 403 | 未払法人税等 | 55,550 |
| 繰延税金資産 | | 未払消費税等 | |
| その他の流動資産 | 15,626 | 繰延税金負債 | |
| II 固 定 資 産 | 2,067,450 | 前受金 | |
| 1 有 形 固 定 資 産 | 2,063,029 | 預り金 | 1,877 |
| 建築物 | 910,599 | 前受収益 | |
| 構築物 | 58,797 | 貸倒引当金 | 1,700 |
| 医療用器具備品 | | その他の流動負債 | |
| その他の器具備品 | 7,385 | II 固 定 負 債 | 12,008 |
| 車両及び船舶 | 558 | 医療機関債 | |
| 土地 | 859,057 | 長期借入金 | |
| 建設仮勘定 | | 繰延税金負債 | |
| その他の有形固定資産 | 226,633 | その他の固定負債 | 12,008 |
| 2 無 形 固 定 資 産 | 4,311 | 負債合計 | 203,509 |
| 借地権 | 277 | 純 資 産 の 部 | |
| ソフトウェア | | 科 目 | 金 額 |
| その他の無形固定資産 | 4,034 | I 出 資 金 | 95,000 |
| 3 その他の資産 | 110 | II 利 益 剰 余 金 | 3,315,708 |
| 有価証券 | 110 | 1 代 替 基 金 | |
| 長期貸付金 | | 2 その他利益剰余金 | 3,315,708 |
| 役員等長期貸付金 | | 積立金 | |
| 長期前払費用 | | 繰越利益剰余金 | 3,315,708 |
| 繰延税金資産 | | III 評 価 ・ 換 算 差 額 等 | |
| その他の固定資産 | | その他有価証券評価差額金 | |
| 繰延資産 | | 繰延ヘッジ損益 | |
| | | IV 基 金 | |
| 資産合計 | 3,614,217 | 純資産合計 | 3,410,708 |
| | | 負債・純資産合計 | 3,614,217 |

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適當であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を

[様式4-1]

法人名 医療法人社団 誠淳会
所在地 愛知県豊橋市嵩山町字松田5番地

※医療法人整理番号 01114
(※ 上記は記載する必要なし)

損 益 計 算 書
(自 令和 4年 3月 1日 至 令和 5年 2月 28日)

(単位：千円)

| 科 目 | 金 額 | |
|--------------|-----------|-----------|
| I 事業損益 | | |
| A 本来業務事業損益 | | |
| 1 事業収益 | | 1,553,608 |
| 2 事業費用 | | |
| (1)事業費 | 1,319,612 | |
| (2)本部費 | | 1,319,612 |
| 本来業務事業利益 | | 233,996 |
| B 附帯業務事業損益 | | |
| 1 事業収益 | | 525,040 |
| 2 事業費用 | | 403,456 |
| 附帯業務事業利益 | | 121,584 |
| C 収益業務事業損益 | | |
| 1 事業収益 | | |
| 2 事業費用 | | |
| 収益業務事業利益 | | 0 |
| 事業利益 | | 355,580 |
| II 事業外収益 | | |
| 受取利息 | 24 | |
| その他の事業外収益 | 67,236 | 67,260 |
| III 事業外費用 | | |
| 支払利息 | 50 | |
| その他の事業外費用 | 8,520 | 8,570 |
| 経常利益 | | 414,270 |
| IV 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | | |
| その他の特別利益 | | |
| V 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | | |
| その他の特別損失 | | |
| 税引前当期純利益 | | 414,270 |
| 法人税・住民税及び事業税 | | 120,356 |
| 法人税等調整額 | | |
| 当期純利益 | | 293,914 |

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

〔様式2〕

法人名 医療法人社団 誠淳会
所在地 愛知県豊橋市嵩山町字松田55番地

※医療法人整理番号 01114
(※ 上記は記載する必要なし)

財 産 目 録
(令和 5年 2月 28日現在)

1. 資 産 額 3,614,217 千円 /
2. 負 債 額 203,509 千円 /
3. 純 資 産 額 3,410,708 千円 /

(内 訳)

(単位：千円)

| 区 分 | 金 額 |
|-------------------|-------------|
| A 流 動 資 産 | 1,546,767 |
| B 固 定 資 産 | 2,067,450 |
| C 資 産 合 計 (A + B) | 3,614,217 / |
| D 負 債 合 計 | 203,509 |
| E 純 資 産 (C - D) | 3,410,708 / |

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

〔様式6〕

01114

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 誠淳会

理事長 政本 啓 殿

私は、医療法人社団 誠淳会の令和4年会計年度（令和4年3月1日から令和5年2月28日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 5年 5月 2日

医療法人社団 誠淳会

監事 脊古 道大

（注1） 監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2） 関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び付属明細表」とする